

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第116回）議事概要

1 日時 平成28年3月22日（火） 14時00分～15時51分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

伊東 晋（分科会長）、鈴木 陽一（分科会長代理）、相澤 彰子、
相田 仁、安藤 真、近藤 則子、三瓶 政一、前田 香織、
水嶋 繁光、森川 博之（以上10名）

（2）総務省

（情報通信国際戦略局）

野崎 雅稔（技術政策課長）

（情報流通行政局）

吉田 真人（大臣官房審議官）、久恒 達宏（放送技術課長）

（総合通信基盤局）

福岡 徹（総合通信基盤局長）、渡辺 克也（電波部長）、
佐々木 祐二（総務課長）、田原 康生（電波政策課長）、
中沢 淳一（移動通信課長）

（3）事務局

中村 伸之（情報通信国際戦略局情報通信政策課管理室長）

4 議 題

（1）答申事項

① 「ロボットにおける電波利用の高度化に関する技術的条件」及び「災害
対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」について

【平成27年3月12日付け諮問第2036号

及び平成25年6月21日付け諮問第2034号】

【内容】

本件は、いわゆるドローンに代表される新しいタイプのロボットが普及するなど、様々な用途におけるロボットの活用へのニーズが高まっているため、ロボットにおいて使用される無線通信システムの高度化に関する技術的条件について検討を行ったもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、技術的条件について了承し、答申することとした。

② 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「特定小電力無線局の高度化に係る技術的条件」について

【平成 14 年 9 月 30 日付け諮問第 2009 号】

【内容】

本件は、特定小電力無線局のうち、動物検知通報システム用（150MHz 帯）、無線電話用（400MHz 帯）及びテレメーター・テレコントロール・データ伝送用（400MHz 帯及び 1200MHz 帯）に狭帯域化規格を導入し、チャンネル数の増加を図るとともに、動物検知通報システムについては人の検知や付随する連絡等への用途拡大、無線電話については一部の狭帯域チャンネルの空中線電力の増加、また、テレメーター・テレコントロール・データ伝送については一部の狭帯域チャンネルの連続送信を可能とするなど、利便性の向上を図るため、これらの特定小電力無線局の技術的条件等について検討を行ったもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、技術的条件について了承し、一部答申することとした。

(2) 報告事項

① 4K・8Kの取組について

【内容】

本件は、平成 26 年 3 月に一部答申した「超高精細度テレビジョン放送システムの衛星基幹放送及び衛星一般放送に関する技術的条件」について、試験放送及び実用放送に向けたスケジュールや、基幹放送普及計画及び基幹放送用周波数使用計画の改正案概要等について、総務省より報告があったもの。

② スマート IoT 推進フォーラムの活動状況について

【内容】

本件は、産学官の連携により、「IoT 推進コンソーシアム」の下で、先進的なスマート IoT の実現に向けた技術開発や社会実証に取り組むワーキンググループとして、昨年 12 月に設立された「スマート IoT 推進フォーラム」の最新の活動状況について、総務省より報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 加藤、水本

電 話：03-5253-5957

F A X：03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。